

MajorFlow導入事例

株式会社ベースボールコミュニケーション

シンプルかつローコストを心がけ 最大限の導入効果を実現！

「簡単さ」と「低価格」をポイントに、経費精算を許可制にしたいというシンプルなものでした。野球教室や合宿で外出することが多い株式会社ベースボールコミュニケーション様の業務には、外出先から利用できるクラウドサービスへの取り組みをご紹介します。



- 会社名 / 株式会社ベースボールコミュニケーション
- 所在地 / 東京都中央区銀座1-14-6
- 設立日 / 2007年8月9日 (野球の日)

For the Baseball

野球のために何ができるか、野球少年や野球選手のために何ができるかを考え実行し、野球を通じて明るい社会に貢献します。野球専門のサービス会社として野球合宿、野球教室、野球留学、野球トライアウトなどをサポートします。

■ URL / <http://www.baseball-com.jp/>

導入効果

経費精算を許可制にしたい。

経費精算の状況把握ができず利用状況が不透明
余計な経費の支払を抑えることが課題



経費利用状況が明確になり キャッシュフローが見える化！

事前申請の運用で翌月までの支出が見え、
資金繰りの目処が立ち計画通りの事業運営が可能に

予算外の精算を防ぎコスト削減をしたい。

個人の判断で立て替え精算を月末集中で
処理するので必要性が不透明



コスト意識が向上し、 不要な費用が明らかに減少！

承認者（上席者）視点で経費の必要性を考え、
突発的な費用発生がが計画的に利用され経費削減が大幅推進

課題

これまでベースボールコミュニケーション様は、交際費や物品購入が必要な場合には、その都度従業員が個人の判断で立て替えを行い、後日立て替えた費用の精算を行っていたため経費精算の状況が把握できず、利用状況が不透明であることや、余計な経費の支払を抑えることが課題となっていました。

「毎月月末にまとめて精算されるので月末まで経費の利用状況が見えない」、「本来なら不要な費用でも現場では判断ができず支払ってしまっている」。これらの課題を解決するために

「利用状況を把握するため経費や交際費を事前許可制にする。」課題解決のためにベースボールコミュニケーション様が出した結論はとてもシンプルなものでした。

経費の支払を抑えることが課題 利用状況が不透明

目的が明確になった後、経費精算システムの製品調査を開始したとのことですが、その際、ポイントにしていたことは「簡単さ」と「低価格」の2点だったとのこと。やりたいこと

が「事前に上司の許可を取る」という1点だけなので、出来るだけ簡単に導入・メンテナンスでき、複雑な機能を排除して利用者が迷わず利用できるものを検討。月々の利用料金が低価格だけでなく、初期投資が不要であることが大きなポイントでした。



導入システムの詳細

外出先からスマートフォンで ラクラク申請！

これらを総合的に見てMajorFlowクラウドを選定頂きました。

野球専門のサービス会社として、少年野球向けの軟式野球合宿や硬式野球合宿、東京・神奈川・大阪・兵庫を中心とする野球教室（野球塾、野球スクール）があります。また、野球トライアウトやアメリカ野球留学、トレーナー留学やマネジメント留学の合同説明会などで、外出することが多い同社の業務には、外出先からスマートフォンで利用できるクラウドサービスである点もマッチしたこともあり、選定時に想定していた以上の導入効果を実現致しました。

従来ベースボールコミュニケーション様では、現場の判断で経費を利用しており、従業員がレスポンスよく活動する反面、月末まで費用の全容が見えない状況でした。

事前申請を徹底し、 経費利用状況を見える化！

MajorFlowクラウドで事前申請を運用することで、経営者や経理担当が全ての経費を発生前に把握することができるだけでなく、不要と判断した経費を否認して無駄な支払を事前に防ぐことができました。

従業員もこれまでと違い、上席者や経営者の視点で経費の必要性を考えるようになり、特に目標を設定していたわけではございませんが、過去と比較して20%以上の経費削減を実現しました。

従業員の声を聞いてみても、経費が必要になった際、外出先でスマートフォンから申請できるので従来同等のレスポンスを確保できているという意見が大半で、なかには「即座に上司の判断を委ねられるので迷うことがなくなり、むしろ従来以上のスピード感がある。」といった感想もあつたようです。



経費精算には事前申請が必須にするように運用を変え、当月、来月の支出計画が立てられるようになりました。その為、資金繰りの目処が立ち計画通りに事業運営を行えるようになりました。

会計ソフトへは、MajorFlowクラウドからボタン一発で記帳元データが出力され、契約している税理士が月末に入力する形態をとっています。最後に、実は選定時には2ヶ月のお試し期間で効果がなければ本採用を見送り、従来の運用に戻す予定だったとのことですが、導入や運用・メンテナンスの手軽さを含め、確かな導入効果を実感して本採用頂きました。

課題

- ・予算以上の精算を防ぎたい
- ・コスト削減の意識を高めたい
- ・精算内容を見える化したい



経理担当者

精算金額
の支払



承認者

事後精算のため
承認して支払
しかない…。



申請者

経費利用後に
事後精算

経費発生！

解決

- ・不要な費用の事前チェックが可能
- ・従業員の意識向上とコスト削減を実現
- ・計画的に資金繰りが可能



経理担当者

事前承認のある
精算金額のみ支払



承認者

必要経費
のみ承認



不必要経費
は否認



申請者

経費利用前に
事前申請

経費精算を許可制にすることで
利用予定を見える化！



担当営業からひとこと

パナソニック ネットソリューションズ株式会社
戦略企画室 渡辺 司郎

簡単に設定できるMajorFlowクラウドのコンセプトが「経費精算を許可制にしたい」というベースボールコミュニケーション様のシンプルな要望にマッチし、導入効果があつたとお聞きし、担当営業として感謝の気持ちで一杯です。シンプルに簡単にご利用頂けることを評価して頂いておりますがMajorFlowクラウドは他にも多彩な機能を搭載しておりますので、今後、ご要望が拡大することがございましたら、是非、それらの機能もお試し頂ければと思います。

●お求め、ご相談は

※本パンフレットに記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。
※本パンフレットの記載内容は平成25年9月現在のものです。内容および対象商品については、予告なく変更する場合があります。

パナソニック ネットソリューションズ株式会社

東京 〒108-0073 東京都港区三田3-13-16 TEL (03) 6414-7205
大阪 〒530-0013 大阪市北区茶屋19-19 TEL (06) 6377-0128

商品の情報やお問い合わせは <http://pnets.panasonic.co.jp/>

■CY171509